

## 第39回議会運営委員会会議記録

- 【開催日】 平成29年6月12日（月）  
【開催場所】 第1委員会室  
【開会・散会時間】 午後1時30分～午後1時46分  
【出席委員】

委員長	大井 淳一郎	副委員長	河崎 平男
委員	石田 清廉	委員	下瀬 俊夫
委員	矢田 松夫		

【委員外議員等】

議長	尾山 信義	副議長	三浦 英統
----	-------	-----	-------

【事務局出席者】

事務局長	中村 聡	事務局次長	清水 保
議事係長	中村 潤之介	庶務調査係主任主事	梅野 貴裕
議事係主任主事	原川 寛子		

【付議事項】

- 1 平成29年第2回（6月）定例会に関する事項について
- 2 その他

【議事の概要】

- 1 平成29年第2回（6月）定例会に関する事項について
  - (1) 代表質問、一般質問の通告者について
    - ・代表質問は6月21日、一般質問は6月22日4人、23日4人、26日2人の割り振りとすることを決定した。
  - (2) 選挙管理委員会の委員及び同補充員の選挙について
    - ・選挙管理委員会の委員及び同補充員の候補者について別添資料のとおり決定した。
    - ・本会議最終日に指名推選にて選挙を行うことを確認した。
- 2 その他
  - (1) 9月定例会の日程調整案について
    - ・9月定例会の日程調整案について説明し、了承した。日程の詳細は別添資料のとおり。
    - ・下瀬俊夫委員から「15日最終日はぎりぎりのところなので、日程が変わるようなら前倒しに調整するしかないだろう」との発言があった。

## (2) その他

- ・早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度調査ランキングで35位となった旨、報告があった。
- ・下瀬俊夫委員から「前市長は一般質問で答弁に立たないという事例がずっとあった。改善の余地があり、執行部に対して見解を議運でまとめ、出すべきではないかと以前問題提起した。今後どうするのか」との質問があった。
- ・大井淳一郎委員長から「申入れすることが議運でまとめれば、市長や副市長等と調整はしていかなければならないと思う」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「一般質問は基本的に市長に政策変更を迫る場であり、参与との議論では政策論議にならない。最初の答弁は市長が行い、参与が補充するという仕組みを作らないと、一般質問の質を低下させる原因になっている。可能なら6月議会の一般質問の前に一定の方向性が出れば良いと思う」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「宇部などは最初に市長が答弁をし、再質問は参与が答える形になっている。このままだと多分従来どおりなので、皆が最初に市長が答弁すべきという考えなら、申入れ書などを議運の名で出したいと思う」との発言があった。
- ・矢田松夫委員から「原理原則でいえば市長が終始答弁に立つというのが筋だと思う」との発言があった。
- ・石田清廉委員から「ケースバイケースであまり枠にはめる必要もないのではないか」との発言があった。
- ・河崎平男副委員長から「トップの市長が答弁するのは基本だが、委任された参与であればそれなりに答弁されると思うので、どちらがということではない」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「6月すぐは難しいかもしれないが、やり方については預らせてほしい。議長や事務局とも相談したい」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「出席参与は部長クラスという話だったが、次長が出ていたがどうか」との発言があった。
- ・事務局から「常に出席するのは部長だが、必要に応じて次長や課長も出る場合があるという取決めになっている」との発言があった。

平成29年（2017年）6月12日

議会運営委員長 大井 淳一郎